

議案番号	議案名	賛成しなかった議員
認定第1号	平成29年度津市一般会計歳入歳出決算	滝勝弘、竹下幸智子 藤本ともこ、長谷川幸子
	《反対討論 日本共産党津市議団 長谷川 幸子議員》根拠のない職員数2500人体制を基軸としていることが、人員不足による市民サービスの低下や職員の労働強化につながっている。保育所の待機児童解消への道もまだまだ遠く、保育士の確保と処遇改善を図り、必要な人員は正規職員の増員で対応すべきである。当事者の気持ちを無視した同和対策事業、人権施策という名のもとでの同和教育が依然として続けられている。通学路の安全対策や生活道路の維持・管理など、市民からの要望に応えるものとなっていない。地方自治体には市民の暮らしに寄り添う優しい姿勢が求められると同時に、国の悪政の防波堤になることも求められているが、この決算はそうした点が感じ取れるものとなっていないことなどから反対する。	
認定第2号	平成29年度津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	滝勝弘、竹下幸智子 藤本ともこ、長谷川幸子
	《反対討論 日本共産党津市議団 長谷川 幸子議員》国民健康保険の加入者は、年金生活者や自営業者、非正規雇用者など、比較的低所得者が多く、津市の加入者状況は、所得が200万円以下の方が80%以上を占めている。市民の命と健康を脅かす保険証の取り上げはやめるべきである。国民健康保険は、憲法第25条に基づく社会保障制度であり、滞納整理の名のもとに厳しい取り立てはやめ、滞納者の生活実態をよく聞き、親身に対応する相談、収納活動に転換すべきである。全ての加入者が安心して医療にかかれるようにすべきとの立場から反対する。	
認定第3号	平成29年度津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	滝勝弘、竹下幸智子 藤本ともこ、長谷川幸子
	《反対討論 日本共産党津市議団 長谷川 幸子議員》高すぎる保険料・利用料が高齢者の暮らしを圧迫している。わずかな年金から容赦なく保険料が天引きされる一方で、介護が必要になっても、利用料が払えず、介護保険を利用できない人が多い。入所を希望しても施設が不足しており、介護職員が足りないケースも多々ある。また、保険料の軽減措置をしっかりとるべきとの要望に応えられておらず、必要な人が必要な介護を受けられることを求める立場から反対する。	
認定第4号	平成29年度津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	滝勝弘、竹下幸智子 藤本ともこ、長谷川幸子
	《反対討論 日本共産党津市議団 長谷川 幸子議員》75歳以上の高齢者を年齢だけで区別し、高齢者に負担を負わせ、苦しめる制度であり、制度そのものを直ちに廃止すべきとの立場から反対する。	
認定第9号	平成29年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算	滝勝弘、竹下幸智子 藤本ともこ、長谷川幸子
	《反対討論 日本共産党津市議団 長谷川 幸子議員》担当部局に大変な努力をいただいているが、今後もより一層の回収努力を求める。あくまでも貸付事業であるから、基本的には返還されるべきものであり、返済の焦げつきを税金で肩代わりするやり方は、やめるべきとの立場から反対する。	
認定第11号	平成29年度津市水道事業会計決算	滝勝弘、竹下幸智子 藤本ともこ、長谷川幸子 川口和雄
	《反対討論 日本共産党津市議団 長谷川 幸子議員》長良川河口堰の県営水道からの導水が必要以上の契約水量となっており、会計を依然として圧迫している。契約水量の見直しと、水道料金の引き下げが必要であり、また、今後、老朽化水道管の更新や耐震化は一層進めていかなければならず、事業を支える技術者の増員も図るべきと考えることから反対する。	
認定第16号	平成29年度津市モーターボート競走事業会計決算	滝勝弘、竹下幸智子 藤本ともこ、長谷川幸子
	《反対討論 日本共産党津市議団 長谷川 幸子議員》公営ギャンブルを行政が運営することは問題であり、日本財団等への交付金がいや応なしに課せられている。毎年、競走用ボートなどの購入について、競争性が担保されていない随意契約で行っているなど、独占的な契約がなされていることから反対する。	